

労働力調査（詳細集計）

2021年(令和3年)平均

結果の概要

【正規、非正規の職員・従業員】

- ・役員を除く雇用者5620万人のうち、
正規の職員・従業員は3555万人と、前年に比べ
26万人の増加。7年連続の増加。
非正規の職員・従業員は2064万人と、26万人の減少。
2年連続の減少
- ・非正規の職員・従業員について、
現職の雇用形態についての主な理由別にみると、
「自分の都合のよい時間に働きたいから」と
した者が654万人と、前年に比べ35万人の増加。
「家計の補助・学費等を得たいから」と
した者が385万人と、10万人の減少。
「正規の職員・従業員の仕事がないから」と
した者が214万人と、16万人の減少

【失業者（失業期間別）】

- ・失業者は213万人と、前年に比べ3万人の増加。
失業期間別にみると、失業期間が「3か月未満」
の者は78万人と、4万人の減少、
「1年以上」の者は68万人と、13万人の増加

【非労働力人口（就業希望の有無別）】

- ・非労働力人口は4152万人と、前年に比べ
29万人の減少。このうち就業希望者は253万人と、
33万人の減少
- ・就業希望者について、求職活動をしていない理由別
にみると、「適当な仕事がありそうにない」と
した者は92万人と、前年に比べ5万人の減少

【未活用労働】

- ・就業者6657万人のうち、追加就労希望就業者は
225万人と、前年に比べ3万人の減少
- ・非労働力人口4152万人のうち、潜在労働力人口は
39万人と、前年に比べ5万人の減少
- ・未活用労働指標の中で、最も包括的に未活用労働を
捉えた未活用労働指標4（LU4）は6.9%と、
前年に比べ0.1ポイントの低下

	実数 (万人, %)			対前年増減 (万人, ポイント)		
	男女計	男	女	男女計	男	女
15歳以上人口	11021	5316	5705	-36	-21	-15
労働力人口	6870	3800	3069	-7	-20	13
就業者	6657	3678	2979	-10	-22	12
うち雇用者	5963	3247	2716	0	-14	14
うち役員を除く雇用者	5620	2986	2634	0	-15	15
正規の職員・従業員	3555	2334	1221	26	-2	28
非正規の職員・従業員	2064	652	1413	-26	-13	-12
【現職の雇用形態についての主な理由別】						
自分の都合のよい時間に働きたいから	654	187	467	35	1	34
家計の補助・学費等を得たいから	385	75	310	-10	-2	-7
家事・育児・介護等と両立しやすいから	217	8	209	-22	1	-23
通勤時間が短いから	95	28	67	0	1	-1
専門的な技能等をいかせるから	164	82	82	5	4	1
正規の職員・従業員の仕事がないから	214	105	109	-16	-7	-9
その他	265	134	131	6	-1	6
失業者	213	122	91	3	1	2
【失業期間別】						
3か月未満	78	37	41	-4	-3	-1
3か月以上	132	83	48	9	5	2
3～6か月未満	31	17	14	-6	-3	-3
6か月～1年未満	32	17	15	1	-2	3
1年以上	68	49	19	13	10	3
非労働力人口	4152	1516	2636	-29	-1	-28
【就業希望の有無別】						
就業希望者	253	82	171	-33	-5	-27
【非求職理由別】						
適当な仕事がありそうにない	92	33	58	-5	0	-6
出産・育児のため	43	0	42	-10	0	-11
介護・看護のため	14	3	10	-2	-1	-2
健康上の理由のため	54	24	31	-1	1	-1
その他	45	18	27	-11	-6	-5
就業内定者	81	39	43	-1	-2	2
就業非希望者	3807	1390	2417	9	8	1
【未活用労働】						
労働力人口（再掲）	6870	3800	3069	-7	-20	13
就業者（再掲）	6657	3678	2979	-10	-22	12
うち追加就労希望就業者	225	85	140	-3	5	-8
失業者（再掲）	213	122	91	3	1	2
うち完全失業者	193	116	77	2	1	1
非労働力人口（再掲）	4152	1516	2636	-29	-1	-28
うち潜在労働力人口	39	16	23	-5	-1	-3
未活用労働指標1（LU1）（%）	3.1	3.2	3.0	0.0	0.0	0.1
未活用労働指標2（LU2）（%）	6.4	5.4	7.5	0.0	0.1	-0.3
未活用労働指標3（LU3）（%）	3.6	3.6	3.7	-0.1	0.0	0.0
未活用労働指標4（LU4）（%）	6.9	5.8	8.2	-0.1	0.1	-0.3

未活用労働に関する用語の定義（詳細は、「未活用労働指標の解説」（<https://www.stat.go.jp/data/roudou/pdf/mikatuyok.pdf>）

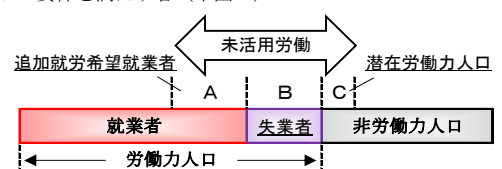
追加就労希望就業者：就業時間が週35時間未満で、就業時間の追加を希望しており、追加できる就業者（下図A）

失業者：就業しておらず、1か月以内に求職活動を行っており、すぐに就業できる者（下図B）

（「完全失業者」とは、「失業者」のうち1週間以内に求職活動を行った者）

潜在労働力人口：就業者でも失業者でもない者（非労働力人口）のうち、以下のいずれかの要件を満たす者（下図C）

- ・1か月以内に求職活動を行っており、
すぐではないが2週間以内に就業できる者（拡張求職者）
- ・1か月以内に求職活動を行っていないが、
就業を希望しており、すぐに就業できる者（就業可能非求職者）



未活用労働指標1（LU1）：失業者÷労働力人口×100

未活用労働指標2（LU2）：（失業者＋追加就労希望就業者）÷労働力人口×100

未活用労働指標3（LU3）：（失業者＋潜在労働力人口）÷（労働力人口＋潜在労働力人口）×100

未活用労働指標4（LU4）：（失業者＋追加就労希望就業者＋潜在労働力人口）÷（労働力人口＋潜在労働力人口）×100